

令和3年10月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和3年10月14日(水) 9時30分～11時22分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第30号 教職員の不適切な指導に係る措置について
 - 報告第31号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
 - 報告第32号 要保護・準要保護の辞退について

第4 その他

- 3 出席委員
- | | | | |
|------|-------|------|--|
| 教育長 | 西田次良 | | |
| 教育委員 | 有水りえ子 | 福丸幸治 | |
| | 後藤良文 | 温谷一浩 | |

- 4 欠席委員 教育委員 なし

- 5 事務局
- | | | | |
|----------|------|------|-------|
| 教育総務課 | | | |
| 課長 | 末永恵治 | 対策監 | 武田透 |
| 課長補佐 | 江田雅宏 | 課長補佐 | 中別府和也 |
| 会計年度任用職員 | 山村凱斗 | | |

6 会議内容

◎開 会

9時30分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。

【3 日程第2 教育長報告】

西田教育長 コロナ関係については9月30日で第5波の全国の緊急事態宣言及び蔓延防止等重点措置の解除があり、県独自の緊急事態宣言も解除された。10月11日にはレベル3の感染拡大緊急警報から更に引き下げられてレベル2になった。10月9日から西諸医療圏域も感染未確認圏域になったとの事で、昨日も感染者の数は0人でこのまま収束に向かえば良いと思っている。

学校は8月27日から1学期の後半が始まっているが、前日の8月26

日の校長会で学校が始まるにあたってのコロナの対応の確認をした。その時に子どもの状況を見て風邪症状や感染などの可能性がある場合は、出席停止扱いとなり欠席にはならないとした。緊急事態宣言が終わるまでの1箇月間でデータを取ったが、保護者の職場等で濃厚接触者が出て念のため欠席する子どもが多かった。延べ人数は、感染関係が95名、風邪などの症状が68名、ワクチンの接種や副反応についても出席停止としているのでその期間に6校合わせて43名なった。昨日が秋休み明けの始業日となっていたが、小中合わせて15名の出席停止が確認され、この内12名がワクチン関係となっている。

4日間の秋休みがあったが、昨日から2学期が始まっている。秋休みの最終日の10月12日には、2年ぶり2回目の高原町子ども未来議会が開かれて、本会議さながらの状況で15名の代表の子どもたちが緊張しながらも意見や提言を述べていた。それに対して町長が1人1人に真摯に答弁を行った。

西諸の中体連がコロナの影響で当初10月2日、3日の予定だったが、1週間延期され、実施された。結果は、高原中学校がソフトテニス、男子バレー、男子バスケットが優勝、サッカーと弓道が2位となっているが、サッカーに関しては高原と加久藤と真幸の3校合同チームとなっている。陸上競技、剣道、新体操が個人で県大会出場を決めている。後川内中学校2年生の部員が陸上の100mと1500mで県大会出場を決めている。

社会教育関係になるが、成人式が延期をされ、そして中止となったが、10月10日に成人証書授与式を行った。実行委員6名の内4名の方が出席し、当日は町長と副町長、教育長、課長、教育委員会の担当が参加して、町長から記念品と式辞、2名の方が意見発表をされた。この意見発表の動画をDVDにして記念品と併せて成人される方に発送される。

武田対策監 (高原町子ども未来議会について補足説明)

末永課長 (補足説明)

有水委員 子ども未来議会について、過去に子どもたちから質問があった中で実現したものもあったが、今回の質問の中ですぐ出来る事があったのか、答弁の様子なども教えてほしい。

武田対策監 例えば狭野小学校の質問にあった、高原町の魅力の発信と楽しめるイベントの開催については、高原の神楽等の伝統行事を生かしながら実現出来る様にしていこうとしていて、しっかりと子どもたちの意見はくみ取ろうとしていた。学童について、年齢幅を広げてとの意見については、予算等の関係から優先順位を決めて行っていく様にしている。

西田教育長 広原小学校の子ども議員さんから、学校の本が破れているので新しい本を購入してくださいとの意見があったが、昨年度が100冊、今年が90冊購入している事を伝えたところ驚かれていた。

温谷委員 子ども未来議会の会議録は作成されるのか、作成されとしたり公開されるのか。

武田対策監 議事録について前回は作成されておらず、今回も作成する予定はないが、子ども議会の様子を録画したものを子ども議員の方にプレゼントしようと考えている。議事録作成については、検討していく。

後藤委員 子ども未来議会の高原中学校の登下校道の拡張に関連して9月16日に通学路合同点検を実施したと思うが、どのような状況だったのか知りたい。後川内では碎石を運ぶダンプが頻繁に通る様子が見られるので、危険箇所があるのか知りたい。

武田対策監 総合運動公園から山本組に向かう道路から一部区間の整備を進めていて、工事に向けて詳細設計等行い早期完成に向けて取り組んでいる。この計画道路は道路の幅も広く歩道等もついている事から、完成後は通学路として安心安全に利用できるのではないかと考えている。残りの区間については、県道との交差点等を含めた整備を皆さんの通学で安全に利用しやすい様に道作りを進めていきたいと考えている。と答弁している。

末永課長 合同点検については、9月に実施したが後川内の石ヶ野バス停付近のJ A後川内出張所に入る所の県道の竹がしなっていて見通しが悪い、後川内簡易郵便局前道路でトラックがスピードを出して走行するので危ないとの事で、現状を小林土木事務所と小林警察署に見ていただいでいて、3月の2回目の合同点検の際に回答をいただくようにしている。

中別府補佐 後川内の通学路合同点検については、元郵便局があった脇藤の近くの商店の前に横断歩道があるが少し遠いとの事で、中尾よりの方に横断歩道を設置しなおす事になっている。詰所前の路側帯について、狭いとの事だったので土手の方を削って若干広げて通学しやすい様に補修していただいた所である。

【4 日程第3 議事】

《報告第30号 教職員の不適切な指導に係る措置について》

西田教育長 人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

《報告第31号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 中学生のワクチン接種の終了はいつ頃になっているのか。

末永課長 中学生は11月に終わる予定ではあるが、接種率があまり伸びていなく、原因については定かではない。

武田対策監 担当との話の中なので正確な数字が言えないが、接種率は50%っていない。スケジュールで予約を入れてもらっているが、部活の事情等でキャンセルが出ていて、改めて予約をする所までいっていないと言われていた。

温谷委員 50%とは、接種を希望している方だけの割合かどうか。

末永課長 中学生対象者全ての中で50%となっている。

温谷委員 希望されていない生徒も何人かはいるという事か。

武田対策監 わからない

末永課長 町のホームページに載っているが、9月21日時点で1回目の接種が終わった12歳以上の方が5,513人、これは率にして65%となっている。65歳以上の高齢者の方に限ると3,379人で86%となっている。2回目になると、12歳以上が4,649人で55%、高齢者の方は3,179人で81%となっている。3週間程経過しているので率は上がってきていると思うが、若者を中心に仕事関係で休むことが出来ずに接種が受けられていないのではないかと考えている。

西田教育長 接種券は全部配布されていて、希望日時と保護者と必ず一緒に行かなくてはいけないので、日程が合わなかったり、学校との行事の関係で受けられない状況が出ているが、学校と相談して受けていっている状況である。小学校6年生については、誕生日がこないと接種券が配布されないの、配布されると接種しに行く状況である。

有水委員 今年インフルエンザも流行るのでないかと言われているので、受験を控えている子どもたちの予防接種はどちらを優先したらいいのか、情報提供を学校の先生方からでもいいので、インフルエンザの接種の適切な受け方等を保護者や子どもたちに伝えてほしい。

武田対策監 学校と話をして今後検討していく。

西田教育長 ワクチン接種については、保護者と本人の意思に任せているのでインフルエンザのワクチンとの兼ね合いがどのようになっているのか分からないが、学校の方にそのように検討するようにと伝えておく。

《報告第32号 要保護・準要保護の辞退について》

末永課長 (資料に基づき説明)

【5 その他】

(1) 高原小中学校施設整備基本構想(未定稿)について

末永課長 (資料に基づき説明)

有水委員 小中一貫校で長くやっている所と義務教育学校はまだ日が浅いが、メリットとデメリットがあるのか、地域によってどちらを選んだのか理由を聞いておくと後々選ぶときに参考になるのではないかと思います。

西田教育長 高原町が10年前に一貫教育を目指したところから一貫教育の流れが出来たのではないかと思います。それが正当化されて義務教育学校が出来た流れで、県内でもまだやっている所が少ないので県内での検証は難しいのではないかと考えている。全国には色々な事例があるが、地域や学校、子どもの状況が違えば検討する観点も違うのでその辺りも考えて検討していく。

福丸委員 高原町独自の統合の件や小中一貫や義務教育も考えながらやっていたかなくてはならないが、これを進めるにあたってまとめ役の方がいるのか、また子どもの通学路等の安全面についてどのようになっているのか知りたい。

西田教育長 特定のリーダーのような人はおらず、委員会として進めている。

末永課長 安全面については、人家の無いような場所もある。朝晩はフリーウェイ工業団地方面へ通勤する車の往来もあり、その対策も取らなくてはいけない。子ども未来会議にも議題として出ていたが、山本組方面の道路の整備を始めたところであり、令和8年度の開校に合わせて配慮していただきたい思いはある。学校規模適正化基本方針のパブリックコメントを募集した時に防犯カメラや外灯の設置に関する意見もいただいているので今後検討していく。今の所は交通の安全面に配慮した交通規制や、スクールゾーン等を配置して一般車両が入らない様にするなど今後建設水道課と協議していきたいと考えている。

福丸委員 その協議の中に防犯カメラは入っているか。設備投資もあるとは思いますが、何かあってからでは遅いのでその様な検討もしていただきたい。

後藤委員 学童保育についての対応はどの様に考えているのか。現在は後川内があり、今回は広原を検討されているがその際の学童保育についてはどの様に考えているのか。

末永課長 詳しくは分からないが、後川内小学校の生徒を5名保育園で受け入れている。今後、社会福祉協議会としては広原でも実施していきたいと計画を持っているようである。今年度は公立保育所の指定管理者の更新年度との事で再度同じ方になるのであればその様に進んでいく。しかし、統合後の公立保育所の問題も抱えているので、どの様になるのか即答は出来ない。広原と狭野に限らずスクールバスの送迎後の事等も考えると学校保育の充実も考えられるがその辺りは町民福祉課と十分協議していきたい。

(2) 教育委員会視察研修について

末永課長 (資料に基づき説明)

福丸委員 移動に関してはどの様になっているのか。

末永課長 ワゴン車を借りて密にならない様にする様にはしていく。

(3) 令和3年度総合教育会議について

末永課長 (資料に基づき説明)

(4) 定期訪問以外の学校訪問について

末永課長 (資料に基づき説明)

(5) その他

福丸委員 スポーツ等の行事をする中で、高齢の方の中には移動が難しく参加しづらい方もいると思うので送迎等をできるマイクロバスの検討をしてほしい。

温谷委員 高原町はタクシー券の配布はしていないのか。

江田補佐 現在は分からないが以前は、小林交通安全協会を通して期限付きではあるが、免許返納者に対してチケットを渡す等していた。

温谷委員 先程言った様に、高齢者の方がタクシーを使った場合に高原町が負担しますといったものはないか。

江田補佐 その様な話は聞いた事が無いので分からない。

末永課長 通学路安全の件で、度々挙がる仲町の交差点の件については、今の所斜め横断する中学生はいないとの事で、警察としても横断歩道に沿って横断していただく様にと言われていた。狭野小学校の児玉商店近くの用水路については、対策の内容としては柵等の設置をとの事だったが、洗い場として利用している方がいらっしゃるようで柵等の設置は出来ないとの事で、農畜産振興課が危険を知らせる看板を設置するとの事だった。

次回定例会は、

令和3年11月24日(水) 午前10時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

11時22分

議事録署名委員

西田次良

温谷一浩